



ノベルズ食品特集

新聞報道で知った方も多いと思いますが、ついには十勝ハーフ牛が海外進出を果たしました！初の輸出先として選ばれたベトナム。その理由と今後の展開について、ノベルズ食品 西尾 代表に聞いてみました。

2014年3月まで、BSEの問題から、輸出に月齢制限がありました。しかし、シंगाポールを筆頭に徐々に解禁。そこに続いたのが、フィリピン・ベトナムでした。しかし北海道にはシंगाポール・フィリピンへの輸出衛生基準に対応できる屠畜場がなく、また、池田十勝・ハンナンの屠場は既に、マカオ輸出の許可を取得済みで、ベトナムとの基準が似ており、申請も容易であったことから、ベトナム輸出が決定。牧場出荷の際に係る運送コストの面からも、道外での屠畜より道内、しかも十勝での屠畜が望ましかったため、今回のベトナム輸出へとつながりました。

5年ほど前に西尾代表がベトナムを訪れた際、日本の少子高齢化とは異なり、ベトナムでは10代20代の若者世代の層が厚かったこと、これから5年後、10年後の経済成長が著しいであろうと予測できること、ベトナムで食されているオーストラリア産和牛が価格帯・肉質・客層など、十勝ハーフ牛が狙うマーケティングであったこと、十勝ハーフ牛をオーストラリア産和牛に代わる「日本産の牛肉」として推していること、海外輸出を支援してくれている「HORO」とノベルズの様々な思惑が重なりました。

現在ではリブロースとサーロインのステーキのみですが、今後は焼肉用や、焼き焼き用など、夏には毎月1tの出荷を目指している状況です。

初めて行ったベトナムでの商談は、ほんとにベトナムで売れるのかと不安もありながら、その後のやり取りで、徐々に輸出への手ごたえをつかみ始めたと話すと西尾代表。

輸出の際には様々な書類が必要で、その手続きに時間がかかるのが、いま一番の課題だそうです。が、今後の海外展開として、ミャンマーへの輸出が濃厚とのことでした。

【Aコース】十勝ハーフ牛サーロインステーキ



【内容量】
サーロインステーキ 2枚360g
【賞味期限】商品に記載
【原産地】北海道
※冷凍便での発送になります。

【Bコース】十勝ハーフ牛おすすめセット



【内容量】
・サーロインステーキ 2枚360g×1P
・カタロース焼肉 300g×1P
・塩だけで作ったコンビーフ 95g×1缶
【賞味期限】商品に記載
【原産地】北海道
※冷凍便での発送になります。

【Cコース】十勝ハーフ牛特選セット

※料理写真はイメージです。



【内容量】
・サーロインステーキ 2枚360g×1P
・カタロース焼き 400g×1P
・ローストビーフ200g×2個
・塩だけで作ったコンビーフ 95g×2缶
【賞味期限】商品に記載
【原産地】北海道
※冷凍便での発送になります。

今年もノベルズ食品では、お歳暮商品として上記3コースを用意しました。お問い合わせはノベルズ食品0156425580へ、お願い致します。ご購入につき、お歳暮商品の販売は終了致しました。

2015年1月号から毎月出てきた羊。皆さんは何匹見つけることが出来ましたか？



笑顔がぎこちない西尾代表。一頭一枚、英語の格付表を添付します。



12月末の飼養頭数情報

ノベルズ F1 6,889 子牛 128 子牛(足寄) 1 採卵和牛 236 肥育和牛 20 足寄和牛 18 ホル 88	イトラスト F1 2,465 和牛 45 ホル 11	ETS 和牛♂ 1,084 メス 1,062	会長 F1 62 和牛 2
7,380頭	2,593頭	2,146頭	64頭
延与牧場 F1♂ 3,795 和牛 45 ホル 11	3,851頭	クルーズ計 17,768頭	
デーリー 搾乳牛 1,280 乾乳牛 113 初妊牛 118 育成 64 肥育牛 35 子牛 124	1,734頭		

組織図が一部変更されました

11月に開催された経営会議で、「ブランディング推進課」内部で、『企業ブランド』と『商品ブランド』に分かれることが決定されましたので、お知らせします。例えば、十勝ハーフ牛のPRでの出店やイベント、販売戦略などは、商品ブランドが。ノベルズ紹介の講演会や新聞掲載、社員の自社愛向上への取り組みは企業ブランドが担当します。



技能実習生情報

- 在籍人数 (12月10日現在)
 - ・デーリー 6名
 - ・延与牧場 2名
 - ・ETS 3名
- 今後の受け入れ予定
 - ・デーリー 3名
 - ・2016年3月~2名
 - ・" 8月~1名

【12月末社員数】

- ノベルズ …73
 - 延与牧場 …21
 - イトラスト …16
 - ETS …19
 - デーリー …46
 - ノベルズ食品 …5
- 11月末 180名**

パズ写真部

先日開催された社員旅行In阿寒の様子です



ノベルズグループ 平成27年11月26日